

工学部 情報生体システム工学科

(2019.06.01)

学部・学科等名・科目分類	授業科目名	単位数	授業担当者名	授業担当者の実務経験及び実践的な教育内容の概要等	ナンバリングコード
1 全学部・ 共通教育科目	大学と地域	2	出口 英樹	地方自治体職員(ゲスト講師)が、地方自治体の施策、地域の課題等の話題提供を行っている。地域という教材を通して、大学で必要とされる基礎学力を身につけるための授業構成となっている。	ACA1901
2 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	「起業」-ビジネスの発見と創出	2	中武 貞文	「産学連携授業に関する連携協定」に基づき、企業職員が、ビジネスプラン作成・発表時に外部アドバイザーとして指導を行っている。起業マインドを持つ人材の輩出を目的とした授業科目である。	DJB1323
3 全学部・ 共通教育科目	キャリアデザイン	2	高丸 理香	社会人となるための基礎力を身に付けると同時に、本学学生が置かれている状況や働くことに関する基礎知識について学び、人生を通して柔軟にキャリアを形成していこうとする姿勢を養うことを目指す授業である。担当教員は、キャリアコンサルタントとしての実務経験を活かして授業を運営している。また、企業職員をゲスト講師として招聘し、キャリアをキーワードとした講話を行っている。	ELA1001
4 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	地域リサーチ・スタートアップ	2	出口 英樹	鹿児島島の歴史・伝統文化自然を学際的に探究する授業であり、伝統工芸関係者、歴史資料センター職員(ゲスト講師)が、話題提供を行っている。	ELA1504
5 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	情報セキュリティ入門	2	佐藤 豊彦	民間企業より本学の特任教授として出向している教員が、担当する授業である。企業での経験を活かして、情報セキュリティについての基本を身につけることを目的としている。	DKB1602
6 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	著作権とビジネスコンプライアンス	2	高橋 省吾	弁理士としての勤務経験を有する教員が、その経験を活かして、著作権制度とビジネスコンプライアンスに関して講義を行う。	DJB1316
7 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	アイデア・発明から特許へ	2	高橋 省吾	弁理士としての勤務経験を有する教員が、その経験を活かして、知的財産制度全般に関して講義と演習を行う。	DJB1301
8 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	地球環境保全のための国際協力	2	星野 一昭	環境省及び外務省で地球環境保全のための国際協力(オゾン層の保護、絶滅危惧種や地球温暖化対策など)に携わった経験を活かして、地球環境保全について講義を行う。国際協力機構(JICA)、鹿児島県、国際NGO関係者をゲスト講師として招聘している。	ELA1608
9 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	自然環境保全と世界遺産	2	星野 一昭	環境省で野生生物の保護や世界自然遺産の登録に携わった経験を活かして、自然環境の保全について講義する。ゲスト講師(環境省、鹿児島県、公益法人・NPO法人関係者)が、鹿児島島の自然環境とその保全の取組を現場に即して説明する。	EMA1518
10 全学部・ 共通教育科目	自己理解・他者理解と障害理解	2	今村 智佳子	臨床心理士としての経験を活かし、自己理解他者理解に基づく障害理解について講義する。相互理解や障害理解について知識や演習を通して体験を深め、障害の特性を知り、ともに在るといった視点での支援を考える授業構成となっている。	EMA1401
11 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	島のしくみ	2	山本 宗立	与論島の経験豊かな実務者(自治体、観光協会、漁業協同組合など)による講義が中心となっている。与論島の現況や取り組みについて理解するとともに地域社会の在り方や活性化について考える授業構成である。	EMA1609
12 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	屋久島の環境文化Ⅰ-植生-	2	相場 慎一郎	財団法人屋久島環境文化財団と教育協定を締結しており、屋久島環境文化研修センターの研修プログラムを活用して、屋久島での合宿学習を行っている。自然・産業・生活・文化にふれながら屋久島の環境文化の持続的発展を考える授業である。	EMA1525
13 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	屋久島の環境文化Ⅱ-生き物-	2	藤田 志歩	財団法人屋久島環境文化財団と教育協定を締結しており、屋久島環境文化研修センターの研修プログラムを活用して、屋久島での合宿学習を行っている。自然・産業・生活・文化にふれながら屋久島の環境文化の持続的発展を考える授業である。	EMA1809
14 共同獣医学部を除く全学部・ 共通教育科目	屋久島の環境文化Ⅲ-産業-	2	星野 一昭	財団法人屋久島環境文化財団と教育協定を締結しており、屋久島環境文化研修センターの研修プログラムを活用して、屋久島での合宿学習を行っている。自然・産業・生活・文化にふれながら屋久島の環境文化の持続的発展を考える授業である。	EMA1615

学部・学科等名・科目分類	授業科目名	単位数	授業担当者名	授業担当者の実務経験及び実践的な教育内容の概要等	ナンバリングコード
15 共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目	屋久島の環境文化Ⅳ－生活と文化－	2	兼城 糸絵	財団法人屋久島環境文化財団と教育協定を締結しており、屋久島環境文化研修センターの研修プログラムを活用して、屋久島での合宿学習を行っている。自然・産業・生活・文化にふれながら屋久島の環境文化の持続的発展を考える授業である。	EMA1526
16 医学部・共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目	ヒトの身体の仕組みと働き	2	木佐貫 彰	複数の担当教員が医師としての経験を活かし、ヒトの健康や疾病と関連付けながら解説する。身体についての自らの知識を拡大させ、日常的に健康保持や増進に務めることの重要性を理解することを目的としている。	EMA1805
17 医学部を除く全学部・共通教育科目	ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅰ	2	赤崎 安昭	複数の担当教員が医師としての経験を活かし、日常的にみられる病気や関心を集めている病気について、それぞれの領域の専門医が分かりやすく解説する。授業を通して、自身の健康維持に役立てるとともに病気を抱えている人の問題解決に関わるような人間性豊かな人材育成を目的としている。	EMA1806
18 医学部・共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目	ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ	2	米 和徳	複数の担当教員が医師としての経験を活かし、日常的にみられる病気や関心を集めている病気について、それぞれの領域の専門医が分かりやすく解説する。授業を通して、ヒトの病気に関して基礎的知識を持つこと、医療と社会との関連を理解すること、自身の健康維持に役立てることを目的としている。	EMA1807
19 全学部・共通教育科目	口と顔の科学	2	小松澤 均	複数の担当教員が歯科医師としての経験を活かし、顎腔顔面の構造および働きから、歯・口腔・顎・顔面領域の各種疾患の診断・治療・予防に至るまで基礎的ならびに臨床的知識習得に重点を置き、歯科医学と生命科学との関連性についても自由な形式の講義を行う。	EMA1802
20 共同獣医学部を除く全学部・共通教育科目	焼酎	2	高峯 和則	担当教員は、焼酎メーカーにて勤務・製造を行った実務経験があり、その経験を活かして、焼酎の嗜好品としての位置づけ、歴史、文化、経済、製造法等について理解できるように授業を構築している。また、焼酎メーカーや鹿児島県等から外部講師を招聘して、地域との関連を考える機会を設けている。	DKB1805
21 全学部・共通教育科目	動物の病気	2	三好 宣彰	複数の担当教員が本学共同獣医学部附属動物病院で診療や検査業務に従事しており、その経験を活かし、動物固有の病気及び人にも感染する病気(人獣共通感染症)について解説する。また、動物の病気の診断法、治療法、予防法、さらに病気を解明するための疾患モデルについての知識を修得できる授業構成となっている。	DKB1813
22 工学部・学部共通科目	エレクトロニクス論	2	寺田教男 渡邊俊夫 大塚作一	企業における研究者、研究管理職、開発・技術営業担当管理職の経験が、合計27年あり、その実務経験を生かして、担当している5回の授業において、AI時代に社会に出てから求められる「暗記のみに頼るのではなく、確かな基礎知識に基づく考える力」と、「線形と非線形」、「近似方法」など対象が異なっても実践的に応用的可能な汎用的考え方を概説しグループワークを実施している。	COM2025
23 工学部・情報生体システム工学科・専門教育科目	情報生体システム工学基礎	2	大塚作一	企業における研究者、研究管理職、開発・技術営業担当管理職の経験が合計27年あり、その実務経験を生かし、AI時代に社会に出てから求められる「暗記のみに頼るのではなく、確かな基礎知識に基づく考える力」について概説し授業内で数回のグループワークを実施している。	IBE2500
24 工学部・情報生体システム工学科・専門教育科目	情報セキュリティ	2	升屋	キャンパス情報ネットワークにおける情報セキュリティインシデント対応業務経験及び組織におけるISMS運用経験に基づき、実際に発生したインシデントを踏まえた実践的授業及び演習を行っている。	IBE4502
25 工学部・情報生体システム工学科・専門教育科目	情報通信工学	2	大橋勝文	共同研究で企業等と開発した無人機の計測部とデータ記録部間で行っている通信システムで実際に起こった問題を解決してきた経験をもとに、授業において有線での通信障害や無線での電波障害で生じる問題およびその対処法を紹介する。	IBE3703
26 工学部・情報生体システム工学科・専門教育科目	画像情報工学	2	渡邊睦	生理・心理的な基盤と合わせて、授業担当者が企業在職時に行ってきた画像認識・知能ロボット開発に関する研究内容や国プロなどの実務経験を紹介し、立体視、映像機器などの授業内容への理解を深めるよう教育を行う。毎回提出するレポート課題を通して、課題解決に対する実践的な検討能力を培う。	IBE4601

工学部 情報生体システム工学科

(2019.06.01)

学部・学科等名・科目分類	授業科目名	単位数	授業担当者名	授業担当者の実務経験及び実践的な教育内容の概要等	ナンバリングコード
27 工学部・情報生体システム工学科・専門教育科目	マルチメディア	2	升屋正人	教育用電算機計算機システムの企画開発・管理運用業務の経験に基づき、マルチメディアに関連した画像処理ソフトウェア及び関連技術に関して実技を含めた授業を行っている。	IBE3602
28 工学部・情報生体システム工学科・専門教育科目	情報生体システム工学特別講義 I	1	宝楽和彦	情報通信サービス企業での実務担当者を非常勤講師として招き、その実務経験をもとに、クラウド、ビッグデータ、ウェアラブル端末などの最近の話題からソフトウェア開発、プロジェクト管理、情報セキュリティの脅威などについて授業において詳しい解説をさく。	IBE2900
29 工学部・情報生体システム工学科・専門教育科目	工場見学	1	淵田孝康, 朱碧蘭	東京近郊の工場を訪問して、これまで授業で学んできた技術が実際の工場の現場でどのように使われているかを見学するだけでなく、そこで働いておられる技術者の人々の話を直に聞くことにより卒業後に技術者として生きていく心構えを知る。	IBE2902
30 工学部・情報生体システム工学科・専門教育科目	インターンシップ	1	鹿嶋雅之	インターンシップの受け入れ企業先の社員の指導のもとに、実際の業務に関わる実習を行い実際の実務を体験する。	IBE2903
「実務経験のある教員等による授業科目」の単位数 合計		57			